

きてみてYA

御幸町図書館 職業体験

5月17～19日に清水第三中学校から1名、5月23～25日に清水第二中学校から3名の生徒さんが職場体験学習に来てくれました。

今回は読み聞かせセットの作成やおはなし会、書架返しなどの仕事に挑戦してもらいました。どの仕事にも積極的に、真剣に取り組んでいる姿が印象的でした♪



おはなし会の様子

前日から入念に練習してもらい、
本番ではお客さんの前で読み聞かせ
をしてもらいました！



読み聞かせセット作成の様子

3人とも集中して、黙々と作業に
取り組んでいました♪



～ 職場体験の感想 ～

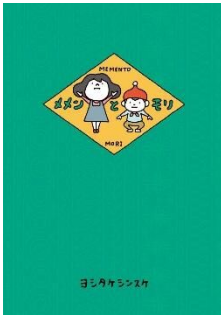
- ・読み聞かせセットを作るのがとても楽しかったです。書架返しは最初は大変でしたが、慣れていくうちに楽しくなりました。
- ・絵本のセットを作る作業がとても楽しく、集中してできました。
- ・書架返しは予想以上に動き回ったり、本の置き場を見つけたりするのが大変でしたが、だからこそ見つけれられた時の達成感がとても大きく、楽しかったです。

きっとあなたの助けになる！？

「生きる」に役立つ本はコレ！

紹介本：『メメンとモリ』

ヨシタケシンスケ/著 KADOKAWA



静岡市立図書館にも所蔵がある本です。



「メメントモリ」とはラテン語で「死を想え」という言葉。そんな言葉を名前にもつ姉弟の日常が、かわいいイラストでシュールに綴られています。

姉の「メメン」は失敗して落ち込んでいる弟の「モリ」に、いろいろな種類の「生き方」を挙げ「それでいいんじゃないかしら」と全て肯定します。皆さん、生きるには「意味」や「目的」が必要だと思いませんか？この本を読むと、「生きる」ことって案外簡単なことなのかもしれないと思えてきます。

おいしいものを食べて、好きな歌を歌って、いろんな映画を見て、自分からやっても、まわりに流されていたとしても、どれも自分だけのものです。

自分の「生きる」がすごく楽しくても、最悪につまらなくても、そういったいろいろが積み重なって、これからつながっていくのだと思えば、気楽にいろいろな「生きる」を経験しておこうと思いませんか？

執筆者：水井千保子（静岡県立大学附属図書館）

プロの作家さんに聞いてみた



榛名井先生が作品作りについて教えてくれたよ

—後編—

特別企画第三弾

- Q1. ストーリーはどうやって作っていくんですか？ 理論派？感覚派？
全感覚派なので、いつもインタビューは狼狽えます(笑)
ふと、頭の中で知らない人の声ややり取りが聞こえてきたら、文として書き出します。その連続がストーリーになります。降ってくる、というのに近いかも。
- Q2. 小説を書く上で大切にしていることはありますか？
登場人物をキャラクターとしてではなく、目の前で生きている人間として捉えることは大事にしています。キャラクターという言い回し自体が本当は苦手だったりします。
(使わざるを得ないときもあります)
- Q3. どのくらいのペースで一つの作品を書き上げるのですか？
最短ですと、1冊分を9日間で書きます。
- Q4. ネット投稿から出版まで、加筆はどのくらいするんですか？
話の流れが変わることもありますか？
作品によっては半分以上書き下ろします。ウェブ版から書籍版になるにあたり、登場人物の性格がほぼ全員変わったこともあります。
- Q5. 面白いタイトルが多いですが、どうやってタイトルを決めるのですか？
タイトルから話ができるのか、それとも書き始めてからタイトルが決まるのでしょうか？
タイトルはいつも悩ましいです。基本的には書き始めてから浮かぶことが多いです。途中でじっくり来ないな、と変更することもあります。

- Q6. 今後どういうジャンルの小説を書きたいですか？
デスゲーム、推理物…といろんなところで言いまくっています(笑)好きなジャンルです。
- Q7. 複数作品を平行して描いている場合、どのように頭を切り替えるんですか？
ラジオのチャンネルを変えるような感じで切り替えています。
- Q8. 婚約破棄から始まる話が多いように思いますが、先生の作品作りにとって「婚約破棄」とは何でしょうか？
婚約破棄自体はネット小説での流行のひとつですが、憂き目に遭ってからの大逆転自体は、昔から多くの人に愛されているという印象があります。
- Q9. 小説家を目指している人が身に付けておいた方がよいと思う事は？
どんな状況だろうと毎日書き続けられる力があれば、その力が自分を引っ張ってくれると思います。一緒に書き続けましょう。あとは…現代の作家にコミュニケーション能力は必須です！

榛名井(はるなどん) 静岡市出身
第29回 電撃大賞受賞『レプリカだって、恋をする。』
『レプリカだって、恋をする。2』 2023年7月発売

司書のつぶやき

レファレンスサービスを使ってみよう

「レファレンスサービス」は図書館の資料や新聞、データベースなどを使って、調べものや資料・情報探しのお手伝いをするサービスです。「読みたい本が見つけれない」「〇〇について調べたいけど、本はどこにある？」など、わからないことを司書に訊いていただければ一緒にお探しいたします。

<たとえばこんなことが調べられます>

●小論文や課題作文などの書き方
「税について」「環境問題について」「人権問題について」などの文章を書く際に、参考になる図書や新聞記事、統計情報などをご案内します。文章の書き方、まとめ方について書いてある図書もあります。

●部活の練習方法
「スポーツのトレーニング方法が知りたい」「部活の練習計画を立てたい」など、部活に関連する図書はそのスポーツややりたい方法に関する図書をご案内します。ほかにも絵の描き方や音楽の作り方などを紹介した本も図書館にはたくさんありますので、好きなこと、興味のあること、どうすればいいのかなど気になることがあったら図書館に本がなにか見てみましょう。

<答えられない質問もあります>

- ・学校の宿題やクイズの答え ・人生相談、健康相談、法律相談 ・資料の解釈や翻訳
- ・プライバシーに関すること など

レファレンスサービスは客観的に調べもののお手伝いをするサービスです。司書の個人的な意見は聞かれても答えられないので、悩み事の相談には応じられません。また病気やお金の相談、宿題の解答も答えられませんが、答の見つけ方が載っている本を紹介することはできます。

わからないことがあったら、ぜひレファレンスサービス! 図書館員に訊いてみてください。

(司書 247)

特集



創作

今年の秋は、あなたのあふれる思いをカタチにしてみませんか? (司書 chii)

その1 その思いを漫画やイラストに

- ◆『マンガ脚本概論 漫画家を志すすべての人へ』 (さそうあきら/著 双葉社)
著者が、京都精華大学マンガ学部で教えていた「脚本概論」をマンガで書き記した一冊。漫画家を目指す者たちに、惜しみなく「マンガ創作術」のノウハウを教えてください。
- ◆『動物から創るモンスターデザインブック』 (緑川美帆/著 新紀元社)
子どもの頃から動物の絵を描くのが好きだったという著者が、モンスター専門イラストレーターになった今、モンスターを創る楽しさを教えてください。それにはまず、実在の動物をじっくり観察し、特徴を掴んだ上でモンスター化していくのだそうです。あなたはどんな動物からモンスターを創りますか？
- ◆『イラストノート Premium』 (誠文堂新光社)
「描く人のためのメイキングマガジン」。人気クリエイターへのインタビューや作品を掲載し、イラストレーターのリアルな仕事を感じ取ることができます。

その2 その思いを歌に

- ♪『いちばんやさしい作詞入門』 (中村隆道/著 メイツユニバーサルコンテンツ)
ポイントを押さえれば作詞は誰にでもできる! 人の心に届く詞をたくさん書いてきた著者が教えてください。
- ♪『いちばんやさしい「プロファイル式」作曲入門』 (折笠雅美/監修 メイツユニバーサルコンテンツ)
鼻歌から作曲ができちゃうの? 驚きのプロファイルで初心者にもわかりやすく解説してくれます。
- ♪『夢の叶え方はひとつじゃない 私は、中卒作詞作曲家』 (岡嶋かな多/著 PHP研究所)
アメリカビルボードロックアルバムセールスで1位を獲得した著者が、自分の好きなものの中で得意なものを探し、その得意を生かせる場所を探し続けることが大切だと語っています。

その3 その思いを絵本や児童書に

- ☞『児童文学塾』(日本児童文芸家協会/編 あるまじろ書房)
児童文学には、「絵本」「幼年童話」「紙芝居」「ファンタジー」「詩」「童謡」などいろいろなジャンルがあります。あなたが書きたいのは?
- ☞『赤羽末吉 絵本への一本道』 (コロナ・ブックス編集部/編 平凡社)
幼少期の記憶に残っているのはこの人「赤羽末吉」の絵本ではありませんか? その絵は新しい日本の民話絵本の始まりでした。
- ☞『かこさとしの世界』 (平凡社)
「だるまちゃん」と「ぐんちゃん」などの楽しい絵とお話が、ずっと子どもたちの心を豊かに育ててくれています。

その4 その思いを小説に

- ☞『作家になりたい!』 (小林深雪/作 講談社)
作家を目指している中学2年生の宮永未央が、青い鳥文庫新人賞に向けて奮闘する全12巻のシリーズ。全巻巻末には小説教室も掲載されていて、作家になるためのヒントがいっぱいです。
- ☞『プロだけが知っている小説の書き方』 (森沢明夫/著 飛鳥新社)
小説という「魔法の乗り物」を創り出す楽しさと、「読者に喜ばれる」という無情の喜びを味わうためにプロの小説家が惜しみなく「実践のコツ」を教えてください。
- ☞『日本神話と和風の創作事典』 (榎本秋/編著 秀和システム)
歴史もの、ファンタジーものの題材を古代日本に求めると、とても神秘的で非常にワクワクして面白いと著者は言います。あなたも壮大なファンタジーをぜひ!
- ☞『小説同人誌をつくろう!』 (弥生肇/著 総合科学出版)
ウェブ小説全盛のこの時代、紙の小説同人誌という発表形態もあるのです。
- ☞『ごはん食べにおいでよ』 (小手鞠るい/作 講談社)
中学生の時からずっと好きなもの、好きなことが今でも好きで、なりたかった小説家にもなれたという小手鞠るいさんが、あこがれを持ち続けることが未来を創ると教えてください。

YA新着ピックアップ (5/19~8/18入荷分)

このほかの新着本は、[図書館ウェブサイト](#)より、[資料検索・予約](#) **新着資料にてチェックすることができます♪**

タイトル	著者等	出版社	内容紹介等
扉をひらく哲学	中島隆博/編著 梶原三恵子/編著	岩波書店	生きていく上での悩みの解決のヒントが古典の中にある!
空想地図帳 架空のまちが描く世界のリアル	今和泉隆行/著	学芸出版社	この世に存在しない街?!の「空想地図」のリアルさ、緻密さ、奥深さに心奪われるはず!
新種発見物語	島野智之/編著 脇司/編著	岩波書店	新種の発見は、名前のない生物を解明し守っていく事。その発見はワクワクの連続です。
ルルとミミ (乙女の本棚シリーズ)	夢野久作/著 ねこ助/絵	立東舎	ルルとミミという孤児の兄妹の、鳴らない鐘をめぐるお話。
オカルト研究会と呪われた家	緑川聖司/著 水輿ゆい/絵	朝日新聞出版	呪われた家に憑りついていたものは…?スリルが味わえるホラーミステリー。
10代の悩みに効くマンガ、あります!	トミヤマユキコ/著	岩波書店	多種多様なマンガを通して様々な悩みを抱える10代の皆さんをお助けします。
恋した人は、妹の代わりに死んでくれと言った。	永野水貴/著	TOブックス	妹の代わりに異界の番人となったウイステリア。ある日、初恋の人にそっくりな人物が訪れ…。
発音キャラ図鑑 本当の発音かわかるとリスニング力もアップする!	関正生/著 桑原雅弘/著	新星出版社	英語の発音がキャラクター化!わかりやすいイラストと、漫画でやさしく解説してくれます。
ひとりあそびの教科書	宇野常寛/著	河出書房新社	みなさんは「自分」と向き合う、「ひとりあそび」の時間を取れていますか?
川滝少年のスケッチブック	小手鞠るい/作 川瀧喜正/絵	講談社	作者の父が描く少年時代。懐かしさのある絵にも戦争の恐怖・平和の尊さを感じます。
ナマケモノは、なぜ怠けるのか?	稲垣栄洋/著	筑摩書房	ナマケモノやナメクジなど、脇役になりがちな生き物に注目し、その個性について解説。

☆☆ 新着 イチオシ! ☆☆



『僕たちの部活がなくなる?』

『だったら自分で放課後をデザインしよう!』

青柳 健隆/著 旬報社

- ◇ 学生の放課後の活動と言えば部活動!
- ◇ そんなイメージが強いですが、近年その部活動の在り方が変化しています。指導する人が先生から地域の人へ変わったり、活動時間が減ってしまったり…。今までと同じような活動ができなくなってしまうかもしれません。

- ◇ しかし、あくまでも部活動は「放課後の過ごし方」のひとつの例です。スポーツクラブに所属したり、新しいことにチャレンジしてみたり、その他にも選択肢はたくさんあります。この機会に自分にとって有意義な「放課後の過ごし方」とはどんなものか、考えてみてはいかがでしょうか。

(司書 No. 30)

Trick or treat!



【編集後記】

特別企画『プロの作家さんに聞いてみた』いかがだったでしょうか?

プロの作家さんの声を聞く貴重な機会だったと思います。インタビューは、次で最後になります。お楽しみに♪

(司書 秋)